

2020年度

総 会 資 料

(文書総会)

郡山市腎臓病友の会

郡山市腎臓病友の会

2020年文書総会挨拶

2020年6月1日

会長代行 佐久間紘一

昨年、台風19号による風水害で大きな災害に見舞われました会員各位の皆様、お見舞い申し上げます。さらには今年に入り「新型コロナウイルス」の猛威により今年予定しておりました「2020東京オリンピック、パラリンピック」も延期となり大変残念に思っております。新型コロナウイルスの影響は我々が参加予定しておりました「全腎協51回大会 in 郡山」及び「県腎協50周年大会」とも中止の連絡が県腎協会から3月24日入り役員会にて「文書総会」とすることに決まりました。本来ならば総会で説明しようと思いましたが文書総会になりましたので合わせて報告いたします。

会員の皆様今年度より会長代行の大役を仰せつかりました、すずきクリニック腎友会に所属しております「佐久間 紘一」でございます。前会長の小松稔氏が一身上の都合により3月末を持って退任の依頼があり役員会で了承されました。まだまだ未熟者ですが、関係機関、会員の皆様のご協力を得て、一步ずつ前進して行けるよう努力していきますので、どうぞ宜しくお願いいたします。

人工透析の歴史は、幾多の先人たちによる努力のおかげで、いつでもどこでも透析治療が受けられ、経済的な負担も少なく済んでおります。

その反面。患者の高齢化、病態の変化に伴い徐々に自力活動が難しくなり、介護の力に頼らざるを得ません。さらには災害（今年は新型コロナ感染予防）に対する知識も講じなければなりません。

国民医療費が厳しい環境の中、人工透析にかかる医療費は高額であります。個人負担問題は表面化しても不思議ではありません、このような環境を抑える為にも、腎友会組織の活動は益々重要になってきます。

私たちは「ともに助け合う」という基本理念のもと活動していきましょう。

小生は「援腎会すずきクリニック」（郡山市）で平成20年より透析治療を開始し、11年が過ぎ、現在まで大きなトラブルもなく治療に専念できました

透析治療開始にあたって院長より

- * 「しっかり食べる」（塩分抑え）
- * 「しっかり運動」（程度の運動）

* 「しっかり透析」(長時間透析)

以上3点について説明を受けました。この三つ言葉を忘れることなく日常生活に取り入れ過ぎてきました。これからもこの言葉を頭の正面に置き治療に専念して行きたいと存じております。

さて、郡山市腎友会会長職を引き受けるに当たり以下5点について

1. 郡山市腎友会会員入会の勧め
2. 自動償還払いの継続→現物給付払い
3. ホームページの作成
4. 郡山市への活動費の援助
5. ファミリーフスタ参加

以上5点の活動方針で進めてまいります、詳しくは以下説明させていただきます。

1. 会員入会→現在までの加入施設は3施設65名(日東病院45、すずきクリニック13、南東北7、)ですが、更なる参加施設(腎クリニック他)を予定しております。
2. 現物給付払い→県内で現物給付払いを実施している市は福島市、いわき市、会津若松市であり郡山市ができない理由を障害福祉課に聞き、進めていきたい。
3. ホームページ登録→郡山市市民活動サポートセンターを窓口交渉中。
4. 活動費の援助→郡山市サポートセンター内に活動助成金を援助相談部署あり交渉中。
5. ファミリーフスタ→郡山市障害福祉課窓口の指示のもと活動に参加。

以上5項目に活動を絞り活動していきたいと存じます。

以上

「31年度（令和2年）郡山市腎友会事業記録」

文責 佐久間絢一

1. 4月11日10時～12時 郡山市障害福祉センター
参加者：小松、佐久間、藤田、吉田、藤木
 - ① 31年度 総会の役割 担当藤田（メールで報告）、関係者手紙配付済み
印刷(小松)、受付(吉田、藤田)、カメラ(佐久間)
 - ② 31年度郡山市への要望作成、交流会11月実施予定、
ファミリーフェスタ9月29日景品（夜間発行体は吉田氏腎友会確認）。
 - ③ 会計監査相良氏お願い。
 - ④ 朝日病院の対応 会費渡邊一成、書類小宮氏。
 - ⑤ 会報 廣居氏投稿依頼。
 - ⑥ HP サポートセンター内に乗せる（3人で市役所訪問）
 - ⑦ 公的機関活用による協賛金（NHKわかば基金「厚生福祉事業団」）さぐる。
2. 5月7日（火）総会資料作成小松、藤田、佐久間参加。参加者担当23個藤田氏依頼。
3. 6月4日（火）ファミリーフェスタ説明会郡山市総合福祉センター10時～
 - ①フェスタ予算申請。会場、実施エリア等の説明。
2019年実施計画書作成を6月21日までに提出障害福祉課岩崎氏済み
4. 6月13日役員会 郡山市障害福祉センター10時4名（小松、佐久間、吉田、藤木）
 - ①ファミリーフェスタ9月28日（土）準備13時から
 - ②ファミリーフェスタ9月29日（日）役員参加他有志。参加者確認の事。
 - ③11月17日(日)交流会の件
 - ③郡山市への「要望書」7月11日提出。10時小松、佐久間参加。
医療費自動償還払い→現物給付への要求（以降に対する問題点あり検討）
 - ④会報配布 米良クリニック 腎キッズクリニックにも配布、
 - ⑤ 腎キッズクリニック来年腎友会加入予定。
 - ⑥腎友会ホームページ立ち上げ検討中障害福祉課と検討中(7月11日確認岩崎氏)
5. 8月27日役員会 郡山障害福祉センター10時(小松佐久間藤田吉田藤木)
 - ①ファミリーフェスタ集合時間人数確認28日13時3人、29日9時10人
 - ②交流会11月17日、中ノ沢温泉方面会費1000円2～30人。
 - ③郡山市への要望者 7月9日の説明と市議会への請願書提出方法。
 - ④会報13号、14号（10/1）、15号（11/28）。
6. 9月5日(小松、藤田、佐久間)
 - ①郡山市議会事務所伊藤事務長挨拶兼ね請願書の件でお教えいただく。
 - ②同日郡山サポートセンタへWEBガイドブック作成についての指導。
7. 10月8日役員会小松、佐久間、藤田、吉田、藤木
 - ①ファミリーフェスタ反省会（郡山市へ報告） ハルチィの検討

- ② 11月17日の交流会説明及び参加者。
- ③ めらクリニック、じんキッズCLへの会員への勧めと会報配布。
- 8. 11月17日郡山市腎友会交流会実施 表磐梯方面19名参加
 - ① ホテルボナリのバス利用 郡山市役所集合 事故なく予定先訪問できた。
- 9. 12月17日 郡山障害福祉センター 10時～12時
 - ① 交流会報告と会計報告 一般会計残金25275円 特別会計75475円（特別会計は2021年から一般会計へ併合する）
来年の交流会は予算無 交流会難しい。
 - ② 重度心身障害者医療助成金交付制度は「現物給付」の要求は市役所にするが「自動償還払い」の良さもあり様子見とする。
 - ③ 県腎協より②の回答があり様子見となる。
 - ④ 郡山市腎友会ホームページ立ち上げ検討中。
 - ⑤ 腎友会規約変更の件 表彰基準、慶弔金等の見直し 次回の総会に提出。
- 10. 2月18日
 - ① 規約改定→役員数の簡素化(会長、会計、事務)監査は順番性)慶弔規定等。
 - ② 役員改選→再度検討(会長岡部氏で交渉してみる。)
 - ③ Hp の原案→会報、会員募集及びPRをHPで行うよう勧めている。
 - ④ 会員名簿の整理→4月現在で施設別に整理。
 - ⑤ じんキッズ、めらクリニックの会員加入→小松氏交渉中。
 - ⑥ 役員回数10回は多すぎた。3年度は6回ぐらいにしたい。
 - ⑦ 小松会長一身上の都合により退会の説明あり、(体調不良)了解

以上

郡山市腎臓病友の会令和1年一般会計決算報告書

1 収入の部

(円)

項目	令和1年度予算額	令和1年度決算額	比較 増減	内 容
前期繰越金	138,734	138,734	0	
会費	85,000	64,000	▲21,000	朝日病院 21 名全 員脱退
寄付金	0	0	0	
補助金	12,000	10,000	▲2,000	ファミリーフェ スタ県腎協より
雑収入	20,000	0	▲20,000	交流会費精算
合計	255,734	212,734	▲43,000	

2 支出の部

会議	10,000	14,000	4,000	役員会6回
事業費	30,000	35,164	5,164	定期総会
活動費	35,000	29,682	▲5,318	外郭団体打合せ 等
事務費	20,000	13,892	▲6,108	インク、コピー代、 等
役員手当	21,000	37,000	16,000	令和1・2年度分
慶弔費	5,000	0	▲5,000	
予備費	134,734	57,721	▲77,013	交流会日帰り温泉旅行
小計	255,734	187,459	▲68,275	
次期繰越金	138,734	25,275	▲113,459	
合計	394,468	212,734	▲181,734	

会計年度 令和1年4月1日～令和2年3月31日

なお、次期繰越金25,275円は通帳残15,525円+手許現金残9,750円に合致

3 監査報告書

令和1年度決算報告書は関係帳簿及び領収書、銀行預金通帳について、鑑査した結果、収入、支出の部共に適正に管理されていることを認めます。

令和2年 5月 19日

会計監査人 相良和正



郡山市腎臓病友の会令和1年度特別会計報告書

(未組織団体加盟推進金)

平成31年4月1日～令和2年3月31日

1 収入の部 (円)

項目	31年度実績額	令和2年度予算額	比較増減	内容
前期繰越金	75,475	75,475	0	
収入金	0	0	0	
合計	75,475	75,475	0	

2 支出の部

項目	31年度実績額	令和2年度予算額	比較増減	内容
活動費	0	0	0	
交通費	0	0	0	
事務費	0	0	0	
合計	0	0	0	

本勘定は郡山市腎臓病友の会員増強対策の準備金として福島県腎友会から助成金として計上してきたが、ここ数期間動きが無い為、特別勘定を閉鎖し、今期から75,475円を一般勘定に併合する。

2020年度活動方針（案）

1. 定期総会にあたり

第38回定期総会を開催予定しておりましたが、「新型コロナウイルス」の世界的な影響により「全腎協全国大会兼県腎協50周年記念 in こおりやま」も中止となりました。当総会も諸般の理由により中止とし、昨年度の活動、会計報告並びに、新年度の活動計画（案）、予算（案）等は「文書総会」にて報告し、郡山市腎友会の活動方針とさせていただきます。

2. 具体的な活動内容

[1]郡山市腎友会会員入会の勧め

- ・ 会員入会→現在までの加入施設は3施設65名（日東病院45、すずきクリニック13、南東北7、）ですが、更なる参加施設（腎クリニック他）を予定しております。

[2]自動償還払いの継続→現物給付払い

現物給付払い→県内で現物給付払いを実施している市は福島市、いわき市、会津若松市であり郡山市ができない理由を障害福祉課に聞き、進めていきたい。

[3]ホームページの開設

郡山市市民活動サポートセンターを窓口交渉中。

[4]活動費の援助→郡山市サポートセンター内に活動助成金を援助、相談部署あり交渉中。

[5]ファミリーフスタ→郡山市障害福祉課窓口の指示のもと活動に参加。

以上5項目に活動を絞り活動していきたいと存じます。

以上。

郡山市腎臓病友の会令和2年度一般会計予算書（案）

会計年度 令和2年4月1日～令和3年3月31日

1 収入の部

(円)

項 目	2年度決算額	3年度予算額	比較 増減	内 容
前期繰越金	25,275	25,275	0	
会 費	64,000	65,000	1,000	増強努力す
寄 付	0	0	0	
補助金	10,000	10,000	0	県腎協より
雑収入	0	75,475	75,475	特別会計より
合計額	99,275	175,750	76,475	

2 支出の部

項 目	2年度決算額	3年度予算額	比較 増減	内 容
会 議 費	14,000	14,000	0	役員会5~6回
事業費	35,164	35,000	▲164	定期総会等
活動費	29,682	30,000	318	外郭団体交渉
事務費	13,892	15,000	1,108	
役員手当	37,000	16,000	▲21,000	令和3年度
慶弔費	0	0	0	
予備費	57,721	65,750	8,029	交流会等
合計	187,459	175,750	▲11,709	